



2022年 9月 第122号

産業文化通信

J C I 産業文化協同組合 技能実習生受入事業部発行

東京都千代田区神田鍛冶町 3-6-7 6階

電話：03-3525-4838



夏の暑さが和らぎ、秋らしい気候となりました。お盆休み明けのコロナ感染者増加の影響もあり、陽性や濃厚接触となった実習生もおりましたが、日本の水際対策は現状維持の状況が続いており、海外からの入国者数も、観光客を除きほぼ平時の状況と同じようになってきております。

実習生制度及び、特定技能について大幅な制度の見直しも検討されており、今後の海外からの人材受入れがどのように変化していくのか、組合としても状況を注視しております。

令和4年度の地域別最低賃金改定について

8月23日厚生労働省は、地方最低賃金審議会が答申した、2022年度の地域別最低賃金改定額を公表しました。既に報道されている通り、今年の引き上げ額は物価高や、欧米先進国との賃金格差なども考慮され、1973年度以降過去最大の引き上げ額となっております。

(各都道府県の地域別最低賃金答申状況は、裏面をご参照下さい。)

9月中に賃金額改定が必要な企業様にご連絡を致します。既に最低賃金額以上の給与額となっている企業様には、改定のご案内は致しませんが、昇給等がある場合は、別途組合までご連絡下さい。

海外選抜状況

海外への渡航及び、日本への再入国手続きが緩和され、中国・ミャンマーを除く送出し国では、現地選抜が可能となりました。(ベトナム・カンボジア・フィリピン・インドネシア・タイ)

送出し国での日本語授業に関しましても、通常通り日本語センターの教室での直接授業が再開されております。コロナ禍でのオンライン授業では、やはり日本語習得やしつけ教育は困難でしたので、集団授業が再開された事で、実習生の語学力・しつけ教育も向上されるはずです。

日本語能力試験の受験申込みについて

2022年12月4日(日)実施の日本語能力試験2022年第2回試験の申込みは、8月25日(木)～9月15日(木)までです。組合にて一括受験申請が可能です。受験料は¥6,500(税込み)です。

今回も、たくさんの実習生がチャレンジしてくれる事を期待します。